

小坂井 実 議員

市営墓地に防犯上の整備をする考えはあるか

問

市営墓地（鍋田町地内）の管理について聞く。

- (1) 墓を建てられる資格
- (2) 20年11月に墓石が倒されたが、その時の市の対応は。
- (3) 防犯カメラなどを設置してほしい。タミーや防犯カメラ作動中のシールだけでも抑止になるので、そのような考えが市にあるか。

利用許可を出している。

- (2) 倒壊墓石の利用者に連絡し、所轄の警察への被害届の指導をした。
- (3) 夜間照明施設の増設と、不審者を発見した場合、（火葬場の）管理人が警備会社に通報するシステムの導入を21年度に予算を上げていく。

夜間照明と通報システムを予算化

答 環境課長

- (1) 市内に住所または本籍を有する人である。

購入ではなく敷地を未代まで（有料で）貸し、管理料は取っていない。

2月末現在で972区画の

坂中地橋の架け替えを

問

坂中地橋（下図参照）について聞く。

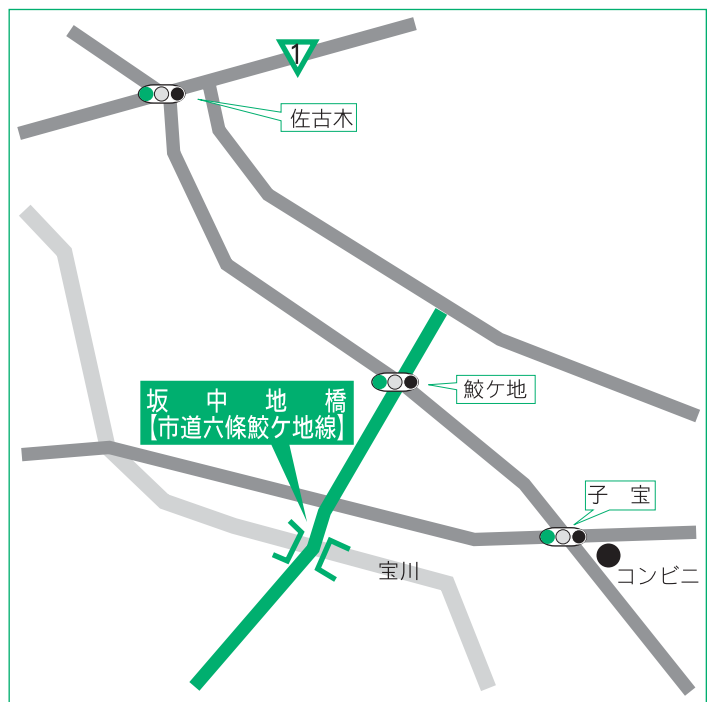
- (1) 現在耐震工事中だが、強度の増大は図れるのか。
- (2) 重量制限12t未満と標識があり、橋の幅も狭く橋上で車がすり替われない。

通行状況を調べたが、午

計画を作成後、整備を考える

答 土木課長

- (1) 20年度中に耐震補強工事が完了するが、落橋防止のみで、橋の強度を増す



前7時30分から1時間で自転車等が345人、車両は225台だった。非常に不便な橋なので、早急に架け替えてほしい。

工事ではない。

- (2) 21年度から2年間で、15m以上の長さの橋梁（坂中地橋を含む市管理の26橋）の点検を実施し、長寿命化整備計画の作成を行い、補助事業により整備を考えていきたい。

市道六條鯨ヶ地線は、市内の幹線道路網を形成するのに必要な道路であるので、橋梁整備との整合を図りながら道路整備を考えていく。